

# つくし

母子・寡婦の皆さんへ

第41号

編集・発行

(一財) 川崎市母子寡婦福祉協議会

〒211-0067

川崎市中原区今井上町1番34号 和田ビル2階

電話 044(733)1166

FAX 044(733)8934

HP <http://www.boshikai-kawasaki.or.jp>



## 「つくし会」入会ご案内

川崎市内9地区の母子寡婦福祉会で構成された「一般財団法人 川崎市母子寡婦福祉協議会」です。お互いに支え合う気持ちを大切に、心が通う者同志、共に集い、語らい、楽しい毎日が過ごせるように活動しています。ひとりぼっちじゃない!新しい仲間をお持ちしています!ご入会大歓迎です!

お問い合わせ 入会申込は下記まで

(一財) 川崎市母子寡婦福祉協議会

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル2階

電話 044-733-1166・FAX: 044-733-8934





【全国大会に向けて】

理事長 海野恵美子

新年、明けましておめでとうございます。新年早々なので明るい話を考えていますが、なかなか母子福祉施策も思う様な方向には行かず、皆さまに安定した生活の向上が難しい時代になってきております。

施策が安定するには10年くらいかかります。若い人もあっと言う間に年老いていきます。定年制が引き上げられるのは良い事だと思いますが、職種によってはいつまで働くのか疑問です。脳の働きは衰えるし、体力的な仕事は出来なくなるし、高齢になれば病気も出てくるのが現状です。私たちボランティア団体の役員も収入のある方に流れてしまい人材が手薄になっています。

これから会を支える人がより多く結集するチャンスとして、今年は全国大会が10月26日、27日の2日間「カルッツカワasaki」で開催されます。手伝いが出来なくて多くの人に来てもらい、盛り上げていただきたいと思います。大会を契機に若い人の団結心が芽生えてくれれば幸いです。永年続けてきた会を存続させる意義、ひとりでは出来なくても団体になれば出来る事が沢山あると感じ、次世代に繋げればこれ以上の結果はないと思います。

これからの人材の発掘が楽しみです。

会員一同一丸となって頑張りましょう。

【母子部長になりました】

コアラの会（母子部）母子部長 上原友美

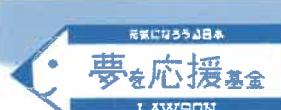
2018年4月よりコアラの会（母子部）の母子部長をさせていただくことになりました。ひとり親になった当時3歳だった息子も気が付くと12歳になりました。これから的生活に不安の中で運よく母子会の存在を知り、それから沢山の方々に助けられ現在に至ります。

前職も今の仕事も母子会で教えていただいた情報や講座などが大変役に立ち、就職につながっています。また友達も増えて感謝するばかりです。微力ではございますがこの機会にほんの少しでも恩返しが出来ればと思います。

皆さんも仕事、子育て、家事、介護…ひとりひとりそれぞれ大変なことを抱えて頑張っていらっしゃることと思います。ひとりで抱え込まず仲間で共有できることは支え合いたいですね。

1つでも多くの子どもたちの笑顔が見られるように皆さんで会を作っていきましょう。

どうぞよろしくお願ひいたします。



全母子協とローソングループが力を合せ、ひとり親家庭の生徒さんを給付型奨学生で応援します。

夢をあきらめなくともすむ社会へ

2019年度のローソン「ひとり親家庭支援奨学生」の募集が3月中旬から始まる予定です。

募集の対象者：4月から新中学3年、高校1年、2年、3年になる学生です

※奨学生 月額3万円(返還不要)

昨年2018年度は、つくし会から7名が奨学生に採用されました



夢を応援基金へローソン店頭の Loppi から募金のお申し込みができます。ぜひご協力をお願いいたします。



平成30年度

第72回関東地区母子寡婦福祉研修大会

茨城

【日 時】平成30年9月30日(日)

【会 場】ホテルレイクビュー水戸

当協議会からは理事長をはじめ、三役、母子部長、母子部役員等16名が参加いたしました。

台風の影響で途中退席される参加者の方々もおりましたが、厚労省のひとり親支援に対する行政説明と母子・寡婦・子どもに係る研修討議は6名が発表されました。

講演は、江戸しぐさ協会代表理事の山内あやり氏による「江戸しぐさ円満な人付き合いの手立て」と題し人付き合いが出来ている訳は声を掛け合っていること、おしゃべりは大切…聞く力も重要であると、明日から役に立つお話を聞きました。最後に決議要望書、申し合わせ事項も採決されました。



茨城県 境会長の開会のことば



研修討議 発表者の皆さん

円満な人付き合い  
講演 山内あやり氏

岡山

平成30年度

全国母子寡婦福祉研修大会



【日 時】平成30年10月27日(土)～28日(日)

【会 場】岡山プラザホテル

全国大会及び中国・四国地区の大会が岡山市で開催され、当協議会から7名が参加いたしました。

7月の西日本豪雨被害に遭われ、厳しい中でも岡山の皆さまは元気に私たちを出迎えて下さいました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。1日目、行政説明では児扶手当所得制限の引き上げ、支払回数の見直しなどひとり親支援施策についての説明を聞き、研修討議は各ブロック代表6名による発表2日目の講演は、視覚障害がある竹内昌彦氏から仲間を大切に！人のため自分のためにつくすることを学びなさい…と意義のある人生を送ることの大切さを教えていただきました。

大会宣言、決議が採決され、来年開催地の川崎での再会を胸に「晴れの国おかやま」を後にしました。



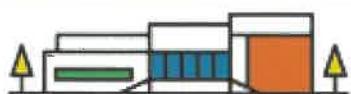
次回開催海野理事長のあいさつ



竹内昌彦氏のユーモアたっぷりな講演

**2019年10月26日(土)27日(日)  
「全国母子寡婦福祉研修大会」  
(第73回関東地区母子寡婦福祉大会)**

**川崎**で開催します!!



**カルッツ川崎**  
川崎市スポーツ・文化総合センター

2019年5月新しい元号がスタートします。

この記念すべき年…全国の皆さまをお迎えさせていただきます。

「ようこそ川崎へお越しくださいました！！」

笑顔でお迎え出来ますように…会員一丸となって  
がんばっていきましょう！！

2019年度研修討議テーマ

「目指そう自立、活かそう支援策」

「未来へつなぐ、世代の輪」

「すべての子どもに安心と希望を！」

## 各地区からのおたより



「映画鑑賞会の思い出」  
中原地区 五十嵐 敬久

僕は8月5日、協議会の映画鑑賞会「未来のミライ」を観に行きました。僕はこの映画が発表された時から観たいと思っていて、今回のイベントを知った時には「ぜひ行きたい！」と母に言いました。僕はこの映画鑑賞会を小さい時から知つており何回か参加したこともありましたが、ここ最近は興味のあるタイトルが、なかったので参加しないでいました。ただ今回は、サマーウォーズやおおかみこどもの雨と雪で知った細田守監督の作品だったので楽しみでした。

特に気に入ったシーンは、クライマックスでくんちゃんとミライちゃんが未来の東京駅から様々な時代へタイムスリップして最後、家の庭に着くところです。最後のエンドロールを見て人気声優の本渡楓さんや真田アサミさんも出ていたことに驚きました。



720 細田 守監修最新作

「シェルポーチ作り」  
宮前地区 豊島 由美子

6月の宮前担当「ワイワイ会」はシェルポーチ作り。花びら型の布を3枚合わせた、簡単に出来るポーチです。作り方はプラスティックの芯を中心に布を縫い合わせ、出来上がった3枚を縫い合わせて、とても簡単に出来ました。洋裁や手芸縫物に手慣れている人は、あっという間に完成しました。そうでない人は、結構時間がかかりました。出来上がった作品にリボン、小さなビーズや可愛いボタン等で飾りをつけて、参加者全員が大満足でした。大小1個ずつ、作りました。

シェルポーチは開閉にジッパーやボタンを使わずポーチの両側を押せば開き、離せば閉じます。本当に使い勝手の良いものです。私は、手芸は嫌いではないのですが、暫くぶりの手芸で最初に糸を通すのにも、かなり時間がかかりました。なんとか完成させることが出来ました。小さい方のポーチには、クリップ等の小さい文具やアクセサリーを入れて使っています。いくつか作って上手に出来たものは、知人へプレゼントの予定です。久しぶりのワイワイ会で、楽しい時間を過ごせました。



「未来のミライを見て」  
川崎地区 中野 心吾

くんちゃんの家に住みたいと思いました。いろいろな家族に会えてたのしそうにおもいました。ぼくもおおきくなったら大きな木のある家に住みたいと思います。それから2歳下に弟がいますが、ぼくもおとうとをたたいて嫉妬をしたことがあるのかなあ？と考えましたが、おぼえていません。

きっともう少し大きくなれば仲よくできると思います。  
たのしい映画でした。



「天空庭園＆目黒川花見」  
高津地区 滝崎 幸子

30年度の生きがい教室は、私達さくら会担当で4月7日お花見を計画。3月中から暖かい日が続き、桜は3月中にすっかり咲き終わってしまいました。でも当日の天候はますますのお散歩日和。10時30分に池尻大橋駅集合に合わせ、担当の私達はちよつと早めに待機。少しづつ集まり始めた頃、なんと！「梶が谷駅で人身事故」の知らせが…各地区連絡を取り合い、迂回ルートを模索し、思ったより沢山の方々が諦めずに来てくれました。乗車中で身動きができない方、ルートがない方は本当に気の毒でした。

少し時間は過ぎましたが、その後予定通り、天空庭園→菅刈公園(昼食、休憩)→目黒川で葉桜見物→解散

とんだハプニングでしたが、皆さんのご協力で無事に終わりました。本当にありがとうございました。



## 『日曜日保育』ご案内

ショッピング・映画・美容院などなど理由は問いません。ぜひご利用ください（予約制）

【日 時】毎月第1・3・5日曜日（開所日）9：30～15：30

【対 象】「つくし会」会員の2才～小学2年生までの子ども

【費 用】無料

ご利用には、エンゼルパートナー制度の登録が必要です。詳細については、サン・ライヴまでお申込・問合せは川崎市母子・父子福祉センターサン・ライヴ ☎044-733-1166へ



## 各地区からのおたより



「あじさい会料理教室」  
宮前地区 石川 晴子

8月18日に高津市民館で料理教室を開催。テーマは「中華料理」メニューは水餃子、えび料理、スープータンです。猛暑でしたが、台風の影響で涼しい日でした。餃子は焼く方が多いと思いますが水餃子は、家にある調味料で簡単に作れます。えび料理は冷凍エビを炒めればすぐに高級料理に変身。スープータンはトマトベースで野菜を入れて酸っぱい・辛いスープを作りました。かくし味は砂糖を少し入れる事で味はまろやかになります。冷房の中で冷たいものばかりでは夏バテになります。酸っぱい熱いスープで身体の中から温め栄養を取る大切さを説明しました。

わずか2時間でしたが、お話をしながら作って食べてあつという間でした。子育て、仕事に追われる中でこういう楽しいひと時は大切だなと感じました。子育て、看護、仕事等一人で頑張るのではなく仲間と一緒に悩んだり、楽しんだりしながら過ごせると良いですね。



「折り紙で作るお正月リース」  
中原地区 根岸 いずみ

この日のために指導の先生と役員の方々が、キッドの折り紙やシールや細々した物を袋につめ準備OK！ワクワクしていました。予想以上の申し込みに嬉しい限りです。

当日は、材料とのりが配られスタート。各テーブルに置かれた見本を眺めできるかしら？と心配そうな方もおりました。見本を幾つか折って下さったので後は、先生に注目。赤と緑の折り紙を手に取りみなさん真剣です。「折り紙なんて何年ぶりかしら」と目をキラキラさせ折り始め、輪にした時点でうっとりされている方、海老や鏡もちを裏返している方や「奴さんってどうやって折ったかしら子どもの頃は折れたのに忘れちゃったわ」「まず三角よ」とお隣さんの手助け有り、各テーブルを回っている役員さんも声掛けしながら、終始和やかな雰囲気で折り紙を楽しんでいました。出来上がるとリース立てに乗せご自分のリース完成に。感無量、「このリース立ても頂けるので玄関に飾るのにいいわ」と、あつという間の楽しく貴重な時間でした。その後お菓子をいただき、皆様の笑顔に役員一同満足でした。たかが折り紙されど折り紙、折り紙の魅力にはまり、日々チラシを見る目も変り、この色であれを折るといいかしら…こんな自分にクスッとしている今日この頃です。

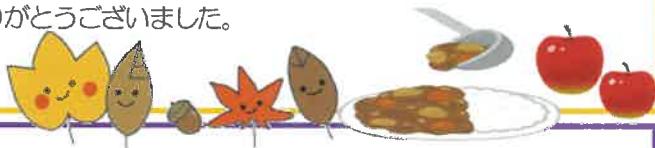
「沢山食べて沢山笑った満腹オリセンキャンプ」  
多摩地区 小田切 瞳



2018年10月20日～21日1泊2日で「親子ふれあいオリセンキャンプ」に2度目の参加、前回の内容とはまた新たに変わっていました。

はじめの会を終え昼食タイム。豪華なお弁当と温かい手作りの豚汁。この時点で大満足(笑)いやいや、これからが本番。お腹も満たされた後は、一緒に過ごす班のリーダーやボランティアの方とゲームやオリエンテリング。次の日に作るカレーの肉の種類をかけて班対抗戦。大人も子供も必死。いや、損得勘定のある大人の方が必死でした(笑)みんなの頑張りで見事1位を獲得。牛肉ゲット「やった！」とみんなで一緒に喜びました。たくさん遊んで日も暮れさあ部屋に戻ろうとした所で…まさかの雨！そんなハプニングもありましたがこれもキャンプの醍醐味。夜の母親交流会はいろいろなお話ができました。ホテルのような部屋でグッスリ眠り、翌日いよいよカレー作り本番。薪割り、火起こしを体験し、一生懸命に子ども達が作ってくれました。自分達で役割分担を決め、誰かかが集中的に動くと言うこともなくみんなで働いてくれました。そんなみなさんが頑張って作ってくれたカレーは本当に美味しい！あつという間に鍋いっぱいのカレーが空っぽに。初の焼きリンゴも堪能し気付くとさよならの時間…お兄さん、お姉さん達に手を振って心地よい疲れと共に笑顔で帰路に…

このキャンプを通じて、普段体験できない自然の中での生活やチームワークや、何より親子で腹の底から思いっきり笑い楽しむ事を経験できました。本当に貴重な体験と経験ありがとうございました。



大学生の  
サポーターさんも  
募集中！

## 学習支援「フレンドリースペース」ご案内

ひとり親家庭の中学生・小学4年生～6年生を対象に勉強のサポートをしています。

授業でわからないこと、勉強の仕方など、現役大学生のサポーターさんたちが教えてくれます。

【日 時】毎月第2土曜日・第3日曜日 AM10:00～12:00

【場 所】川崎市母子・父子福祉センターさん・ライヴ

【費 用】無料

お申込・問合せは川崎市母子・父子福祉センターさん・ライヴ ☎044-733-1166へ



## 各地区からのおたより

「秋レク 川越の散策」  
高津地区 小平 由佳



11月10日さくら会の秋のレクリエーションで川越へ行きました。当日はお天気にも恵まれ気持ちよく歩き始めました。長長い商店街を抜けて、最初に行ったのは喜多院です。徳川家光誕生の間や春日局の化粧の間があり、歴史を感じることが出来ました。建物の外に出ると、敷地の中に五百羅漢があり、見ごたえ十分なものでした。五百羅漢は、羅漢(お地蔵さん)のようなものが五百体以上おり、すべて格好や表情が違うのです。十二支の羅漢と眼鏡をかけている羅漢がいると聞き、一体一体確認しながら歩きました。残念ながら自分の干支の羅漢を見つけることは出来ませんでした。その後大正ロマンを感じることのできる蔵造りの街並みを歩きながら「時の鐘」に行き、続いて菓子屋横丁に向かいました。



川越は人気のある街なので人が多く、賑わっていました。お店を覗きながらゆっくり見ることは出来ませんでしたが、おしゃべりしながら歩き、1日で多くの名所を巡ることが出来て楽しかったです。今回はバスを利用せず散策でしたので、かなり足は疲れました。歩き易い靴で行ったのは正解でした。川越は遠いというイメージがありましたが、今は武藏小杉駅から乗り換えなく行かれるので、訪れ易い場所だとわかりました。今回ゆっくりと見られなかった場所へ季節をかえて、是非もう1度訪れてみたいと思っています…

そう思えるくらい盛り沢山の楽しい1日でした。

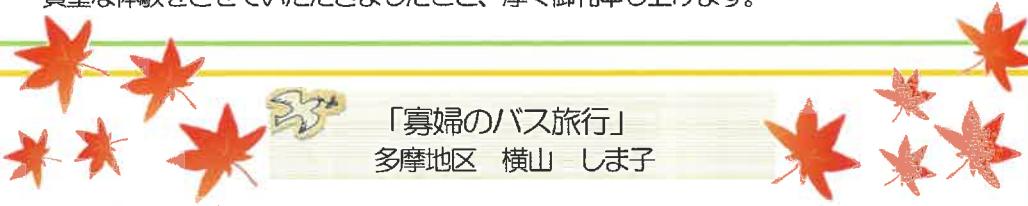
「お楽しみ会に参加しました」  
田島地区 中山 尚美



11月29日地区のバス旅行の企画にて、伊豆修善寺「虹の郷」紅葉ライトアップと海鮮浜焼き食べ放題＆爽やか駿河湾クルーズに参加させていただきました。修善寺参拝や竹林散策、みかん狩りなどもすべての体験が大変に印象深かったですが、特に印象深かったのは、海鮮浜焼き食べ放題です。生きたサザエ、岩牡蠣、ハマグリをはじめ、握り寿司、各種野菜、魚の干物など何十種類もの食材が揃っていました。実は体調不良から乗り物酔いを起こしていたので開始前までは「あまり食べられない残念だなあ」と思っていました。ところが陳列されている魚介を見てテンションが徐々に上昇。焼き上げて1つ2つ食べ始めると旨味たっぷりのお味にテンションが最高潮！サザエは絶品！ほんの20～30分前の不快な気分は遠い昔の思い出に変わり、お腹いっぱい頬張ることが出来ました。海の幸、山の幸、漁師さん店員さんに感謝感激の1時間。そしてもう1つが、修善寺からバスで15分程の所にある「虹の郷」の紅葉です。この日はタイミングが良く、日の暮れる直前直後の紅葉を観賞することができました。太陽光で見る紅葉は1枚1枚の葉をハッキリと見ることが出来て可愛らしい形と朱色がよく目立ち微笑ましく思えました。闇の中でライトを照らして見る紅葉はどこか妖しげで、涼しい風にゆらりゆらりとする様が艶やかで美しかったです。どちらの表情も素晴らしいうっとりをしてしまいました。一時…日々の喧騒を忘れてしまうほど…最後になりましたが、今回のバスツアーの企画、進行してくださったすべての皆様に心からの感謝をして締めくくりたいと思います。

貴重な体験をさせていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

「寡婦のバス旅行」  
多摩地区 横山 しま子



秋の紅葉シーズン、地区の長寿お祝い会として群馬県沼田市へバス旅行に行ってきました。温暖化で、まだ綺麗な紅葉とまではいきませんが、黄色や赤い葉が緑葉と混ざり合い久しぶりに空気が美味しい！

お天気に恵まれた当日、連休中のため高速道路はかなりの渋滞で現地に到着したのが13時過ぎ、松茸尽くしの昼食と聞いていた私たちはバスの中では間食をせず我慢していたので食事が始まると夢中でいただきました。焼き松茸・土瓶蒸し・松茸入りキノコ鍋・松茸の佃煮・松茸入りそばと盛り沢山の昼食でした。次の目的地は、東洋のナイアガラ「吹割の滝」へ、山道を下りて行くと、スケールのある滝の上に足をとめて見学コースは上から眺める形です。空から見るとナイアガラの滝の様に見えるようです。そこからまた地上に戻るには、大変な労力でした。次は、巨峰狩りで一房もぎ取り、出来立てゆばの食べ放題に立ち寄り帰路に着きました。往復の渋滞で、バスに乗っているだけでも疲れは隠せません。帰りは、夜22時を過ぎてしまい足元が危ない中、自宅へと無事に到着しました。

元気な仲間と共に楽しい思い出作りができた事に感謝いたします。

【彩の会（茶道）】  
毎月第1日曜日

【海の会（大正夢）】  
毎月第1・第3土曜日

【フレンドサークル（パチワーク）】  
毎月第2・第4土曜日

【花水木（絵手紙）】  
毎月第3日曜日

会員のみなさん、  
いきいきと活動しています。  
やってみたいなあ～と思ったら  
ぜひお気軽にお声掛けください。

## ◆ 川崎市母子家庭等就業・自立支援センター事業 ◆

### 就職・転職支援

就業相談

自立支援プログラム策定

就職や転職に向けて、目標にあった支援をします。  
自分の適職は何か?どんな技能を習得したら良いか?  
迷っている方に必要な支援メニューを提案します。

就業支援講習会の開催(簿記、パソコン等)

①高等職業訓練促進給付金等の申請受付

看護師、保育士、理学療法士、作業療法士、その他川崎市が認める資格の修得を目指し1年以上の養成機関で学んでいる方に訓練促進給付金を支給し、生活の負担軽減を図ります。  
高等職業訓練促進資金貸付金も受付けています。  
(所得制限があります。)

②自立支援教育訓練給付金の申請受付

仕事に就くために必要な技能や資格を取得する時、厚生労働省指定の教育訓練講座等において、本人が支払った受講料等の一部を支給します。必ず受講前に事前相談が必要です。(所得制限があります。)

※①②申請の対象になる方

川崎市在住の20歳未満の子を養育するひとり親、所得が児童扶養手当支給水準の方、過去に訓練促進給付金、訓練給付金を受給していない方(申請は各1回のみ。)

③高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金の申請受付

中卒者、高校中退者等のひとり親家庭の親または子どもに、高卒程度認定試験の合格を目指す対象講座の受講料の一部を支給します。(所得制限があります。)

無料職業紹介所

### 生活支援

子育て支援

生活相談

川崎市ひとり親家庭等日常生活支援事業  
(エンゼルパートナー制度)

川崎市在住のひとり親家庭の親またはひとり親を経た寡婦の方が、一時的に日常の家事や育児ができるない時に、家庭生活支援員(サポーター)を派遣する事業です。

※利用については事前面談での登録が必要です。

【こんな時に利用できます】

自立支援に必要な事由

技能習得のための通学、就職活動、修学等の自立支援のための事由

社会的な事由

疾病、事故、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加等の社会的事由

※月10日、1年度240時間まで利用できます。

※年間を通しての継続的なご利用はできません。  
(ただし、母子・父子家庭の残業は除く。)

※年末年始及び事務局の休館日は、連絡調整・安全配慮の面から派遣していません。

【利用登録・利用者負担金について】

※利用については、事前面談での登録が必要です。

※所得により負担金が発生する場合があります。



お問合せ先

川崎市母子・父子福祉センターサン・ライヴ

(受託者:一般財団法人川崎市母子寡婦福祉協議会)

〒211-0067川崎市中原区今井上町1番34号 和田ビル2階

☎044-733-1166

## 平成31年度川崎市予算に対する要望書及び 緊急予算要望の実施について



2018年8月1日  
海野理事長から子ども未来局袖山局長に  
平成31年度川崎市予算要望を行いました。

「就労促進」「保育所の増設」「児童扶養  
手当支給対象年齢拡大」「特別乗車制度の  
見直し」「全国大会開催への財政支援」など…  
ひとり親支援の拡充のため、私たち  
は今後も要望を行って参ります。



2018年10月29日  
海野理事長から伊藤副市長  
に、ひとり親家庭支援施策  
の再構築に対する緊急予算  
要望を行いました。

### 2019年4月から 川崎市ひとり親支援施策 新制度スタート

#### 通勤交通費助成 高校生等通学交通費助成

今まで児扶手当受給世帯に市バス特別乗車証が交付されていました。2019年4月から市バス特別乗車証の交付が廃止になり、新しく通勤交通費助成と高校生等通学交通費助成制度がスタートします。

児童扶養手当受給世帯の親の通勤交通費が支給されない者に対して助成するという制度です。

また、児扶手当受給世帯の高校生を対象に公共交通機関を利用する通学定期券相当額について助成する制度も共にスタートします。

#### ひとり親家庭等医療費助成の所得制限が緩和

2020年1月から親と子の医療費助成制度の所得制限が緩和されます

(親1人子ども1人の場合) 365万円→420万円  
ひとり親家庭の健康面での安定した生活へ取り組みがなされました。

ペットボトルキャップを集めて  
世界の子どもたちにワクチンを…  
つくし会では集められたキャップをRe ライフスタイルへ  
平成30年度は計85kgのキャップを回収しました。

#### 2019年度予定

- 4月：各委員会開催
- 6月：お茶を楽しむ会 定時評議員会  
理事会
- 7月：関東ブロック母子部長会議
- 8月：映画鑑賞会 予算要望
- 10月：全国大会
- 11月：かわさき市民まつりボランティア  
理事会
- 12月：忘年会 コアラXmas会
- 1月：新年会 合同反省会
- 2月：役員指導者研修会
- 3月：理事会

ご寄付をいただきました  
ありがとうございました

- 30年 6月夢工房さんより 50,000円
- 30年 10月夢工房さんより 50,000円
- 30年 11月コストコ川崎倉庫さんより  
お菓子、ジュースなど食品
- フードバンクかながわさんより  
お米、缶詰、乾麺など食品
- 31年 2月夢工房さんより 40,000円  
会員一同こころより御礼申し上げます

#### 編集後記

「つくし41号」はいかがでしたでしょうか。今号は一新し、フルカラーで印刷しました。母子も寡婦もみなさんがお元気で毎日を過ごされている様子をお伝えできたのではないでしょうか。桜の開花より少し早く皆さまのお手元に届くと思います。「つくし」を発行するにあたり、お忙しい中、原稿にご協力いただいた方、事務局はじめ担当理事、委員の皆さまありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。なお、紙面構成のため原稿編集をさせていただきました。  
ご了承ください 広報委員長 木村 香